

令和4年度 合渡小学校 学校運営協議会 兼 学校関係者評価委員会

学校運営協議会にて、授業参観や意見交流を行いました。

《意見交流》

【授業、学校の教育活動等について】

- ・「書く」という作業は学びには必要だと考える。タブレット端末などは視覚に訴えるよいツールだが、手を動かし「書く」ことで学びが深まることもある。
- ・タブレット端末の活用によって、今後の社会はデジタル化が進んでいくため、小さい時からの教育は必要だと考える。様々な場面での活用を期待したい。
- ・いじめは多様化している。SNSなどの問題は見えない部分も多いが、事案が発生したら、対応を進めていただきたい。
- ・IT化が進んでいる。業務など、短縮できたことにより、生み出された時間を有効に使えるようになるとうい。

【地域との連携等について】

- ・特定の行事・イベントでの協働だけではなく、日常の様々な状況の中で、地域との協働を進められるとうい。
- ・地域とのつながりを大切にしたい。あいさつなど、対面での関係の大切さがあり、地域で見守り、子どもたちを育てていきたい。
- ・活動に携わる地域の人材が減っている。新たな人材の発掘、確保が急務である。
- ・防災に関する取り組みを継続していく中で、地域の人材や大学なども巻き込めるとよい。
- ・世間ではヤングケアラーが話題となっている。地域でも様子をみていきたい。
- ・見守り隊、旗当番など、活動できる人の人数が減っている。次の担い手を育てていくことが必要である。